

## 更北地区民生児童委員と学校職員の懇談会

日時 平成17年8月18日(木) 9:30~11:00  
場所 本校 会議室  
参加者 民生児童委員 38名、学校職員 14名

### 内容

#### 1 開会の言葉

合唱部発表

#### 2 挨拶

学校長

民生児童委員会長

#### 3 学校の現況

(1) 学校の概況・自己評価活動・入試改善他 (教務主任)

(2) 部活動・生活指導 (生活指導主任)

(3) 進路状況 (進路指導主任)

#### 4 質疑

- ・学校の全ての教育活動の前提は、存続であり、存続を前提に地区での取組が必要と考える。地区内の子供の占める割合を増加させる努力、魅力ある学校作りとともにアピールも必要と考える。
- ・自転車通学生徒で、田牧の信号から広徳中の間 空き缶のポイ捨てが見られる。見えるかたちでボランティア活動をして欲しい、地域との共感が大事である。
- ・合唱部の手話には感動した。どうやって修得しているのか。
  - A 歌える曲については、手話はつけられる。楽器も適切なものを使用している。
- ・存続の署名に回ると、頭髪・服装について眉をひそめるむきもあるがいかがか
  - A 指導を継続しているが、100%とはいかない。
- ・頭髪・服装について皆無の学校はないと思う。そうした指導は家庭の問題と思う。住民の構成も流動的な要素が大きいところであるが、地域全体の活性化という視点で、お互いに動いていくべきだ。
- ・子供は、良い子だし良い活動もあるのでアピールしてほしい。
- ・三月に放置自転車が多い。民家のわきに捨てられる。駅にも捨てられる。
  - A 今年が生徒に話して減少した。
- ・生徒会の活動は、生徒自身の意識と活動意欲か
  - A 生徒会役員の立候補者は多い。文化祭で活動する生徒・書道部のたれ幕など
- ・生徒の声が出ると地域でも活動しやすい。
- ・テレビで流れる時は、有線で流してほしい。
- ・生徒が来てくれるかという心配がある。何か考えてほしい。空き缶拾いなども生徒会で取り組んでほしい。
- ・独居老人宅の訪問はどうなったか
  - A 家庭に入るといふかたちは。直接には無理がある。

- ・民生委員が間に入って中学生が活動しているので、高校生もどうか。
- 5 民生児童委員会長 挨拶  
進学実績をあげていただきたい。  
独居老人の訪問をしていただきたい。
  - 6 閉会の言葉